



きずな

5部 Pブロック

5部Pブロックは、当初、厚別アスリートアカデミー、札幌南、FC北野ステラポラーレ、花川南イレブン、AGGRE B、DENOVAホワイト、伏見、札幌西の8チームの予定でしたが、チーム事情により札幌西が不参加になり7チームでリーグ戦を開始しました。

各チームとも6年生がよく声を出し、それぞれのチームの持ち味を発揮して、緊張感のある拮抗した試合が多く、活気あるリーグ戦となりました。

Pブロックの指導者の方々は全日本少年サッカー大会及び入れ替え戦に向けて選手を鼓舞し、最終節に順位が入れ替わるチームもあるなど、リーグ戦が進むにつれて着実に成長が感じられました。

優勝は厚別アスリートアカデミー、2位は花川南イレブン、3位DENOVAホワイト、4位AGGRE B、5位FC北野ステラポラーレ、6位札幌南、7位伏見の順位でした。



優勝した厚別アスリートアカデミーは4試合まで2勝2分で負けがなく、また5試合目以降は逆転勝利が多く、粘り強く安定した試合運びが目立ちました。花川南イレブン、DENOVAホワイト、AGGRE B、FC北野ステラポラーレの4チームは昇格、入れ替え戦の順位を最終試合まで争い、チームプレーで頑張っていました。

大会運営については雨で日程変更があり、学校行事等もありましたが、参加チームの協力により結果的に4月から9月まで各月1日の日程となり、長期リーグ戦となりました。

各チームの指導者・保護者の協力により無事全日程を終わることが出来ましたことを感謝します。

2部Dブロック

2部リーグDブロックは、TFC ジュントス・ベアフット北海道 U-12・前田中央 FC・三里塚中央 JFC・スポルティング FC・元町 FC・フォーザ SC・道コンサドーレ札幌アカデミーの8チームで戦いました。各チーム1戦1戦、真剣に戦い緊張感のあるゲームが多かった良いリーグ戦でした。

優勝はスポルティング FC でした。⑦番と⑩番を中心にポゼッションして、チーム全体が関わる展開で、得点を重ね勝利していました。最後まで上位争いが拮抗する中で勝点32を獲得し優勝となりました。

惜しくも準優勝となった道コンサドーレ札幌アカデミーは、全員で攻撃・全員で守備と質の高いゲームを継続して行っていた素晴らしいチームでした。



リーグ戦は、会場校のご尽力と、参加チームの皆様の暖かいご協力のおかげで無事に全試合を予定通り消化することができました。大きな問題もなく選手の成長にとって、とても良いリーグ戦となったのではないかなと思います。サポーターの応援も熱心であたたかく、子どもたちは真剣に熱中した状態でプレーすることができていたと思います。会場使用や駐車台数等でのトラブルもなく、円滑にリーグ戦を運営することができました。

リーグ戦に関わってくださったチームの皆様・保護者の皆様・会場担当の皆様、ありがとうございました。